

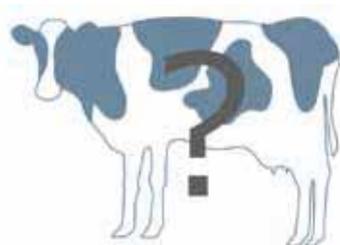
検査サービスの流れ

1 サンプル容器をお送りします



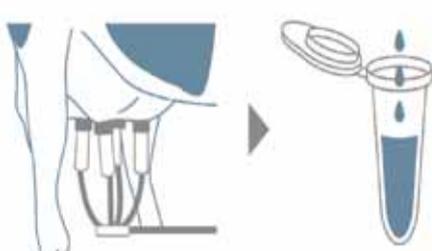
■生乳検査所から会員へサンプル容器を発送します。
サンプル容器の発送を希望する場合は会員へお問合せください。

2 検査する牛をお選びください



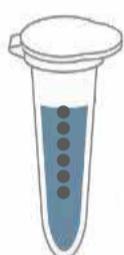
■対象となる牛は以下のとおりです。
人工授精後28日目以降
かつ分娩後60日目以降

3 乳汁を採取してください



■検査牛以外の乳汁が混ざらないようにご注意ください。
■どの分房でも検査可能です。
■清潔で病原体に汚染されていない乳汁が適しています。乳房炎治療中の分房からの採取はお控えください。
※防腐剤(プロノポールなど)も添加できます
■採取後は冷蔵で保存してください。

4 チューブに検体番号をご記入ください



検体番号例

✓ AK-1234
✓ B12-1234
✓ 9876543210

■サンプル容器に検体番号*を油性マジックでご記入ください。
※「生産者番号+牛の番号」、個体識別番号など

5 依頼書にご記入ください



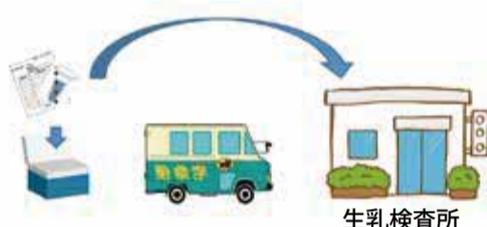
■以下の内容を記入してください。
・農協名
・氏名
・発送日
・採取日
・検体数

6 検体と依頼書をご提出ください



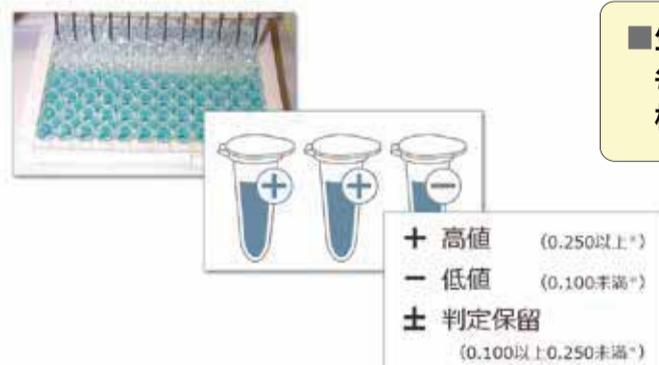
■依頼検査サンプルと同様、集乳ローリーの運転手にサンプルをお渡しください。

7 CSでの業務



■生乳検査所に発送するクーラーボックスにPAG検査サンプルを混載します。

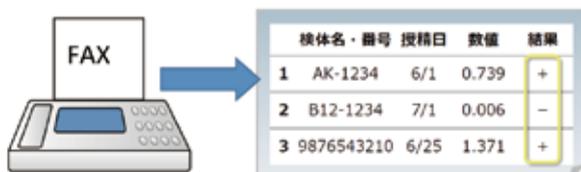
8 生乳検査所にて検査を実施します



■生乳検査所では毎週火曜日に金曜日に検査を行います。

*S-N 値：PAGs レベルの指標

9 検査結果をお知らせします



■検査結果は、検査当日の16時までに所属農協へFAXで報告します。

検査結果通知までの日数

CS 発送日	検査所着	検査日	(結果通知日)
月	火	火	翌日
火	水	金	3日後
水	木	金	2日後
木	金	金	翌日
金	土	火	4日後
土	日	火	3日後
日	月	火	2日後